

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部		学 年	第5学年
教科等名	生活		グループ名	普通学級（知的・自閉）
ねらい	(1)活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活に必要な習慣や技能を身に付けるようにする。 (2)自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて理解し、考えたことを表現することができるようにする。 (3)自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う			
担当教員	○西澤隆子 舘叶佳 宮本充 久永明日葉			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	「くもんのせいかつ図鑑 お店カード一町のお店と公共施設一」 くもん出版 「くもんのせいかつ図鑑 くだものやさいカード」 くもん出版			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	季節の変化を知ろう① 植物を育てよう①	6	○自然の観察や撮影、体験、季節の遊び ◆身近な草花、木、昆虫の名前を知ることができる。 ◆自然の変化が分かる。 □写真やビデオを活用する。 ○野菜や花の栽培 ◆植物を育てる経験をする。 ◆植物の成長が分かる。 □作業がしやすい用具を準備する。 □収穫や開花の時期を考慮する。	
6 7	季節の変化を知ろう② 植物を育てよう② 水道について知ろう	7	○自然の観察や撮影、体験、季節の遊び ◆身近な草花、木、昆虫の名前を知ることができる。 ◆自然の変化が分かる。 □写真やビデオを活用する。 ○野菜や花の栽培 ◆植物を育てる経験をする。 ◆植物の成長が分かる。 □作業がしやすい用具を準備する。 □収穫や開花の時期を考慮する。 ○水道施設を調べる学習 ◆生活で使う水はどこから運ばれてくるのかが分かる。 □写真やビデオ等を活用する。	
9	植物を育てよう③	4	○野菜や花の栽培 ◆植物を育てる経験をする。 ◆植物の成長が分かる。 □作業がしやすい用具を準備する。 □収穫や開花の時期を考慮する。	

	公共施設を利用しよう①		<ul style="list-style-type: none"> ○移動教室宿泊施設やその利用の仕方についての学習 ○図書館やその利用の仕方についての学習 ◆移動教室宿泊施設やその利用の仕方について確認する。 ◆図書館やその利用の仕方について知る。 	
10 11 12	季節の変化を知ろう③	11	<ul style="list-style-type: none"> ○自然の観察や撮影、体験、季節の遊び ◆身近な草花や木、昆虫の名前を知ることができる。 ◆自然の変化が分かる。 □写真やビデオを活用する。 	
	公共施設を利用しよう②		<ul style="list-style-type: none"> ○移動教室宿泊施設やその利用の仕方についての復習 ○図書館やその利用の仕方についての学習 ◆移動教室宿泊施設やその利用の仕方について確認する。 ◆図書館やその利用の仕方について知る。 □写真やパンフレット、ビデオ等を活用する。 	
	植物を育てよう④		<ul style="list-style-type: none"> ○野菜や花の栽培 ◆植物を育てる経験をする。 ◆植物の成長が分かる。 □作業がしやすい用具を準備する。 □収穫や開花の時期を考慮する。 	
1 2 3	季節の変化を知ろう④	7	<ul style="list-style-type: none"> ○自然の観察や撮影、体験、季節の遊び ◆身近な草花、木、昆虫の名前を知ることができる。 ◆自然の変化が分かる。 □写真やビデオ等を活用する。 	
	学校で働く人を知ろう		<ul style="list-style-type: none"> ○栄養士さんの役割調べ ◆栄養士さんの仕事内容と自分との関わりが分かる。 ◆給食に対する理解を深める。 □児童の実態に応じて取り上げる内容を変えるようにする。 	
	動くおもちゃを作ろう		<ul style="list-style-type: none"> ○風で動くおもちゃ作り ◆風で物が動く様子を体験する。風の働きや強弱が分かる。 □作る過程を簡易に分かりやすくする。 	

学 部	小学部	学 年	第5学年	
教科等名	国語	グループ名	きいろ	
ねらい	(1) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に触れ、親しむことができるようにする。 (2) 出来事の順序を思い出す力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思い付いたり考えたりすることができるようになる。 (3) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。			
担当教員	○久永明日葉			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「こくご☆☆☆」東京書籍 「らくがき絵本 あ・い・う・え・お」ブロンズ新社			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	お話を楽しもう①	14	<input type="checkbox"/> 絵本や紙芝居などを見たり、聞いたりする <input type="checkbox"/> 絵を見て質問に答える。 <input type="checkbox"/> 絵本に出てきた台詞を言う <input checked="" type="checkbox"/> 期待感をもって絵本等を見たり、話を聞いたりすることができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 場面の内容を理解することができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 文節や単語のまとまりを意識しながら読むことができる。 <input type="checkbox"/> 児童の興味がある教材を使う。 <input type="checkbox"/> 台詞をホワイトボードに表示し、繰り返し音読する。	
6 7 9	お話を楽しもう②	20	<input type="checkbox"/> 文章の段落や句点の区切りを意識して音読をする <input type="checkbox"/> 登場人物や出来事に関する情報をプリント課題などで確認する <input type="checkbox"/> 出来事の順序を思い出したり想像したりする <input checked="" type="checkbox"/> 段落分けをすることで、文章のまとまりを意識して音読ができるようになる。 <input checked="" type="checkbox"/> 文章の中の大事な言葉や文を書き抜けるようにする。 <input checked="" type="checkbox"/> 挿絵や画像などを元に、出来事の順序を確認できるようにする。 <input type="checkbox"/> 挿絵や画像の入った物語や文章を使用する。 <input type="checkbox"/> 絵本の中でポイントとなる場面をイラストで示す。	
10 11 12	言葉遊びをしよう	22	<input type="checkbox"/> 絵や写真を見て、色や形、大きさなどを友達に伝える <input type="checkbox"/> ヒントを3つ考え、友達にクイズを出題する <input type="checkbox"/> 友達の3つのヒントを聞いて答える <input checked="" type="checkbox"/> 絵や写真の特徴を捉え、言葉で伝えることができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 絵や写真から、その物の特徴を3つ発見し、発表することができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 3つのヒントを聞いて、何を表しているかを考え、答えることができる。 <input type="checkbox"/> 絵や写真を見て色や形、大きさなどを教員と一緒に確認する。 <input type="checkbox"/> 絵についての項目表を作り、それぞれの項目ごとに考える。 <input type="checkbox"/> 友達からのヒントをイラスト等で整理し、3つのヒントを結び付けて考えることができるようにする。	
1	お話を楽しもう	14	<input type="checkbox"/> 挿絵や画像などと結び付けて登場人物の行動や場面の様子な	

2 3	う③	<p>どを想像する</p> <p>○場面に合わせて物や人物のパネルを動かし、台詞を言う</p> <p>◆挿絵や画像を拡大し、特徴を見つけ合って共有していけるようにする。</p> <p>◆登場人物になりきってパネルを動かしたり、台詞を覚えて言ったりすることができる。</p> <p>□場面の变化や状況が分かるように、視覚的に示したり、特徴的な言葉を強調して伝えたりする。</p> <p>□パネルの登場人物に児童の写真を貼り、役割を明確にする。</p>	
--------	----	--	--

学 部	小学部	学 年	第5学年	
教科等名	算数	グループ名	きいろ	
ねらい	(1) 加法・減法や身の回りの図形に興味・関心をもち、数の変化に関する基本的な扱いや図形の要素の基礎を知る。 (2) 身の回りの事象の数や形・量に着目し、数の大小や言葉を用いて表現する力を養う。 (3) 算数で学んだことよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。			
担当教員	○久永明日葉			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「さんすう☆☆☆」教育出版			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	長さ	12	<input type="radio"/> 長さの比較 <input type="radio"/> 長さの計測 <input checked="" type="checkbox"/> 長さの比較が分かる。 <input checked="" type="checkbox"/> 定規を使い、長さを計測することができる。 <input type="checkbox"/> 具体物を基準に揃えて操作しながら、長さを比較する経験を積む。 <input type="checkbox"/> 定規を使って長さを計る。	
6 7	身近な数	12	<input type="radio"/> 20までの数 <input type="radio"/> 5までの加法 <input checked="" type="checkbox"/> 20までの数を数えることができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 簡単な加法を理解する。 <input type="checkbox"/> 具体的操作を多く取り入れ、体験的に捉えられるようにする。	
9	時刻①	6	<input type="radio"/> 時計の短針、長針、正時の時刻 <input checked="" type="checkbox"/> アナログ時計の正時の時刻を読むことができる。 <input type="checkbox"/> 短針と長針にそれぞれに着目しやすいうように色を付ける。	
10 11 12	時刻②	20	<input type="radio"/> 30分、5分刻みの時刻 <input type="radio"/> 時間の単位（日、午前、午後、時、分）、時刻と生活 <input checked="" type="checkbox"/> アナログ時計の5分刻みの時刻を読むことができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 時刻と生活を結び付けて考えることができる。 <input type="checkbox"/> 補助目盛付きの時計から学習を始める。 <input type="checkbox"/> 日常生活の中で時刻を読む活動を取り入れる。	
1 2 3	身近な数量	20	<input type="radio"/> 100までの数の表記、10のまとまりと端数 <input checked="" type="checkbox"/> 100までの数の数え方や表し方が分かる。 <input checked="" type="checkbox"/> 引き算の意味が分かり、20までの範囲で計算できる。 <input type="checkbox"/> 10のまとまりを使って数を数える活動を十分に行う。	

学 部	小学部	学 年	第 5 学年	
教科等名	音楽	グループ名	第 5 学年	
ねらい	<p>(1) 曲名や曲想と音楽のつくりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 音楽表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見出しながら音楽を味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(3) 音や音楽に楽しくかかわり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。</p>			
担当教員	○久永明日葉 竹部裕貴 掛田牧子 宮本充 西澤隆子 舘叶佳			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	「おんがく☆☆☆」東京書籍			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	音色やリズムを意識して表現しよう	15	<p>○歌唱「歌えバンバン」「手のひらを太陽に」「ゆうやけこやけ」</p> <p>◆小学部高学年を意識して、自分で声を出したり、ハンドサインをしたりして歌う。</p> <p>◆リズムを意識して歌ったり、ハンドサインをつけたりする。</p> <p>□歌詞に合わせたハンドサインをつけ、児童の実態に合わせて表現できるようにする。</p> <p>○器楽「カルメン」〈使用楽器〉（身近な打楽器などを含む）トライアングル、カスタネット、レインスティック、タンバリン、シンバル</p> <p>◆伴奏や周りの演奏を意識して、色楽譜を見ながらいろいろな楽器で曲の一部もしくは全部を演奏する。</p> <p>□音色、強弱、リズムの違いや、楽器の役割を感じながら音を鳴らす。</p>	
6 7 9			<p>○音楽づくり「春がきた」「雨降り水族館」</p> <p>◆身近な素材を使った音遊びを通して、音づくりの面白さに気付く。</p> <p>□身近なものを叩いたり、振ったり、揺らしたりして音を出す。</p> <p>○身体表現「小さな世界」「風になりたい」</p> <p>◆教員の動きを模倣したり、教員や友達と一緒に身体を動かしたり、曲の速さ、強弱、リズムを感じ取って表現する。</p> <p>○鑑賞「雨降りシンフォニー」「星に願いを」「虫のこえ」</p> <p>◆教員の生演奏を見たり、聴いたりする。</p> <p>◆演奏や演奏楽器に注目しながら、曲の雰囲気を楽しむ。</p> <p>□パネルシアターや映像を見ながら、リラックスして楽しみ、多様な音楽に触れる。</p>	
10 11 12	テンポやリズムに合わせて表現しよう	10	<p>○歌唱「夕やけこやけ」「風も雪も友達だ」</p> <p>◆小学部高学年を意識して、自分で声を出したり、ハンドサインをしたりして歌う。</p> <p>◆リズムを意識して歌ったり、ハンドサインをつけたりする。</p> <p>□曲のイメージを理解できるように、写真や映像を提示する。</p> <p>○器楽「あきまつり」〈使用楽器〉和太鼓</p> <p>◆指示に従って、または自分から打楽器を鳴らす。</p> <p>□休符の時は、ばちを拍子打ちするなどして、休符やリズムを</p>	

			<p>意識できるようにする。</p> <p>○音楽づくり「虫のこえ」</p> <p>◆声や身の回りの様々な音の特徴の面白さを知る。</p> <p>□身近なものを叩いたり、振ったり、揺らしたりして音を出す。</p> <p>○身体表現「トレロカモミロ」「羽ばたき祭演目のダンス」（創作ダンス、布を使用等）</p> <p>◆テンポやリズムや強弱を意識して、教員や友達と一緒に楽しく身体を動かす。</p> <p>□動きに合わせて言葉を掛け、タイミングを合わせて踊れるようにする。</p> <p>○鑑賞「秋の演奏会」「星の世界」等</p> <p>◆演奏楽器の音色や演奏方法の違いに注目しながら、曲の雰囲気を楽しむ。</p> <p>◆楽器や演奏の仕方の違いを感じて聴く。</p> <p>□パネルシアターや映像を見ながら、リラックスして楽しみ、多様な音楽に触れる。</p>
1 2 3	曲の雰囲気を感じて心を込めて表現しよう	10	<p>○歌唱「気球にのってどこまでも」「校歌」</p> <p>◆小学部高学年を意識して自分で声を出したり、ハンドサインをしたりして歌う。</p> <p>◆リズムを意識して歌ったり、ハンドサインをつけたりする。</p> <p>□曲のイメージを理解できるように、写真や映像を提示する。</p> <p>○器楽「チョップステック」「ゆきのおどり」〈使用楽器〉（身近な打楽器などを含む）キーボード、木琴、タンバリン、ベルハーモニー、ウッドブロック</p> <p>◆曲の雰囲気を感じ、演奏する。</p> <p>□テンポが分かりやすいように歌と指揮で提示し、友達と交互に音をならすようにする。</p> <p>○音楽づくり</p> <p>◆教員や友達と一緒に簡単な音をつくる。 「やまびごっこ」〈使用楽器〉（身近な打楽器などを含む）鳴子、タンバリン等</p> <p>□曲想に合わせて演奏方法を変化させる。</p> <p>○身体表現「タタロチカ」（マーチ） 「春が来た」</p> <p>◆曲の雰囲気を感じて、友達と一緒に身体を動かしたり、元気に身体を動かしたりすることを楽しむ。</p> <p>□いろいろな友達と関わることができるようペアを組んだり、大きな円になって踊ったりする。</p> <p>○鑑賞「越天楽」「さくら」等</p> <p>◆DVDや教員の生演奏、パネルシアター等を見聴きして味わう。</p> <p>◆演奏楽器の音色や演奏方法に注目しながら、曲の雰囲気を味わい、楽しむ。</p> <p>□日本の伝統楽器について知り、将来にわたり興味をもって見たり、聴いたりできるようにする。</p>

学 部	小学部	学 年	第5学年	
教科等名	図画工作	グループ名	第5学年	
ねらい	<p>(1) 形や色などの造形的な視点に気が付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。</p> <p>(2) 造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 進んで表現や鑑賞に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。</p>			
担当教員	○館叶佳 掛田牧子 竹部裕貴 宮本充 西澤隆子 久永明日葉			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「いろいろのほん」ポプラ社			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	絵を描こう 交流学习をしよう	6 2	<p>○国旗の配色を見て、画用紙や絵の具を使い、旗を作る</p> <p>○消防車などの実物を見て、描いたり、塗り絵をしたりする</p> <p>◆実物を参考に構図や配色を考えたり、工夫したりすることができる。</p> <p>◆感じたことや見たことから表したいことを思いつく。</p> <p>□児童の実態に応じた描画材を使用する。</p>	
6	色の重なりを楽しもう	8	<p>○配色や構成を考えながら、モダンテクニックを使い作品をつくる</p> <p>○絵筆やスポンジ等の描画材を使い、制作する</p> <p>◆色の重なりや変化を楽しむことができる。</p> <p>◆色による感じた方や見え方の違いに気付く。</p> <p>□児童の実態に応じた描画材を使用する。</p>	
7	布を染めよう	6	<p>○布に布用クレヨンやアクリルガッシュを使って着色したり、描いたりする</p> <p>○布を絞ったり、丸めたりして着色をする</p> <p>◆色の濃淡や明暗に気付くことができる。</p> <p>◆色の重なりや変化を楽しむことができる。</p> <p>□画材が定着しやすい布を選定する。</p>	
9	粘土で作ろう	8	<p>○紙粘土やクレイ粘土などを使い、季節や行事に関する作品をつくる</p> <p>◆粘土の感触を楽しみながら、ちぎったり丸めたりすることができる。</p> <p>◆自分が表現したいことにあわせて形をつくることができる。</p> <p>□児童が扱いやすい粘土の種類を選定する。</p>	
10	道具を使って作ろう	8	<p>○金づちや釘、ねじなどを使って制作する</p> <p>◆安全に木に金づちでくぎを打ち込むことができる。</p> <p>◆自分で作りたいもの考え、発想や構想をして材料を組み合わせることができる。</p> <p>□安全に道具が使えるように、道具の置き場所や持ち方など視覚的に分かりやすくする。</p>	

11	みんなであつくろう	8	<p>○友達と協力して、紙や段ボールに着色する</p> <p>○友達と協力して、着色した素材を組み合わせる</p> <p>◆題材を基に表したいことを思いつく。</p> <p>◆色や素材の組み合わせを楽しむことができる。</p> <p>□児童がお互いの活動を見合えるような座席位置を工夫する。</p>
12	組み合わせてつくろう	6	<p>○土や砂、石、草木などの自然物を接着剤で組み合わせ、季節の飾りをつくる</p> <p>◆自分が表現したいことにあわせて形をつくることができる。</p> <p>◆接着剤を安全に正しく使うことができる。</p> <p>□活動意欲がわくように身近な題材を設定する。</p>
1 2	形をかえてつくろう	12	<p>○アルミ、針金、プラスチックなどの素材を組み合わせ、立体作品をつくる</p> <p>◆教員と一緒にペンチなどの道具を正しく使うことができる。</p> <p>◆素材の変化を楽しむことができる。</p> <p>□補助具などを活用し、作業しやすい環境を設定する。</p>
3	一年間をまとめよう	6	<p>○学校生活を振り返り、コラージュ作品に表す</p> <p>◆自分の感じたことや思ったことから、色を付けたり、構成を考えたりすることができる。</p> <p>□写真を使い、その場面を思い返せるようにする。</p>

学 部	小学部	学 年	第5学年
教科等名	体育	グループ名	第5学年
ねらい	<p>(1) 基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けるとともに、健康や身体の変化について知り、健康な生活ができるようにする。</p> <p>(2) 基本的な運動の楽しみ方や健康な生活の仕方について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝える力を養う。</p> <p>(3) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとするとともに自分から健康に必要な事柄をしようとする態度を養う。</p>		
担当教員	○宮本充 竹部裕貴 掛田牧子 舘叶佳 西澤隆子 久永明日葉		
年間授業時数	35 単位時間		
使用教科書	「からだのえほん④ からだにもしもし」あかね書房		
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫 備考
4 5	体育発表会 をしよう	5	<p>○集団行動「集合」「整列」等</p> <p>◆全体の指示や、笛の合図で集団行動がとれる。</p> <p>○徒競走「歩く・走る」</p> <p>◆競走意識をもってゴールまで走ることができる。</p> <p>○障害物走</p> <p>◆器具に応じて、くぐったり、またいだりすることができる。</p> <p>○身体表現</p> <p>◆動きを覚え、身体を大きく使って表現する。</p> <p>□笛のリズムや音量、長さを工夫して動きやすいようにする。</p> <p>□ゴールテープ等で視覚的にゴールが分かるようにする。</p>
6	自分の身体 のことを知 ろう	6	<p>○スポーツテスト</p> <p>◆自分の体力や運動能力を伸ばすことに興味をもって取り組むことができる。</p> <p>□測定された数値を大きく見やすく示し、意識を高める。</p>
7 9	水泳をしよう	8	<p>○水泳（水慣れ・顔つけ・バブリング・ポビング・バタ足・かえる足等）</p> <p>○水中ゲーム（輪くぐり・宝探しなど）</p> <p>◆ビート板やヘルパーを利用して、バタ足やかえる足で泳ぐことができる。</p> <p>□プールでは水底板を使用し、安心して活動ができるようにする。</p>
10 11 12	器械・器具を 使って運動 しよう	10	<p>○固定施設を使った基本的な運動（平均台）</p> <p>◆平均台などで、後ろ歩きや片足立ちができる。</p> <p>○器具を使った基本的な運動（マット⇒連続横転・前転など）（鉄棒⇒ぶら下がり・前回り下りなど）（跳び箱⇒跳び乗り・跳び下りなど）</p> <p>◆発展的な回転（後ろ転がり、連続前転など）ができる。</p> <p>◆支持した状態から体を前後に振ったり、前回り降りをしたりすることができる。</p> <p>◆ロイター板を両足で踏み切って、跳び乗りや跳び越しができる。</p> <p>□手や足を着く位置に印を付ける。</p>

			<input type="checkbox"/> タブレット端末等を使用し、体の動きを視覚的に示す。
1 2 3	ボール運動	6	<input type="checkbox"/> 投げる・転がす・捕る・蹴る運動 <input type="checkbox"/> キックベース <input checked="" type="checkbox"/> 友達同士でキャッチボールができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 教員や友達に向かってパスをしたり、教員や友達からのパスを受けたりすることができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 得点を狙い、ボールを蹴ったり、投げたりすることができる。 <input type="checkbox"/> 柔らかく捕りやすいボールを使用する。 <input type="checkbox"/> 立つ位置を丸マットで分かり易く示す。 <input type="checkbox"/> 蹴る前にボールが転がらないように固定する。 <input type="checkbox"/> チームごとに色分けしたゼッケンを着用し、チームの友達を意識できるようにする。

学 部	小学部	学 年	第5学年	
教科等名	体育（朝の運動）	グループ名	普通学級(知的・自閉)	
ねらい	<p>(1) 基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けるとともに、健康や身体の変化について知り、健康な生活ができるようになる。</p> <p>(2) 基本的な運動の楽しみ方や健康な生活の仕方について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝える力を養う。</p> <p>(3) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとするとともに自分から健康に必要な事柄をしようとする態度を養う。</p>			
担当教員	○宮本充 竹部裕貴 掛田牧子 舘叶佳 西澤隆子 久永明日葉			
年間授業時数	105 単位時間			
使用教科書	「からだのえほん④ からだにもしもし」あかね書房			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	体育発表会 をしよう	19	<input type="checkbox"/> 集団行動「集合」「整列」等 <input checked="" type="checkbox"/> 全体の指示や、笛の合図で集団行動がとれる。 <input type="checkbox"/> 徒競走「歩く・走る」 <input checked="" type="checkbox"/> 競走意識をもってゴールまで走ることができる。 <input type="checkbox"/> 障害物走 <input checked="" type="checkbox"/> 器具に応じて、くぐったり、またいだりすることができる。 <input type="checkbox"/> 身体表現 <input checked="" type="checkbox"/> 動きを覚え、身体を大きく使って表現する。 <input type="checkbox"/> 笛のリズムや音量、長さを工夫して動きやすいようにする。 <input type="checkbox"/> ゴールテープ等で視覚的にゴールが分かるようにする。	
6	自分の身体 のことを知 ろう	9	<input type="checkbox"/> スポーツテスト <input checked="" type="checkbox"/> 自分の体力や運動能力を伸ばすことに興味をもって取り組むことができる。 <input type="checkbox"/> 測定された数値を大きく見やすく示し、意識を高める。	
7 9	継続して走 ろう①	18	<input type="checkbox"/> 周回走 <input checked="" type="checkbox"/> 一定時間止まらずに走る・歩くことができる。 <input type="checkbox"/> ラインを引いたり、ミニコーンを置いたりして、走るコースを示す。 <input type="checkbox"/> 教員と一緒に走り、ペースを示すようにする。	
10 11 12	継続して走 ろう②	26	<input type="checkbox"/> 10分間走 <input checked="" type="checkbox"/> ペースを保って、走り続けることができる。 <input type="checkbox"/> ラインを引いたり、ミニコーンを置いたりして、走るコースを示す。 <input type="checkbox"/> 教員と一緒に走り、ペースを示すようにする。	
1 2 3	継続して走 ろう③	33	<input type="checkbox"/> 10分間走（グラウンド外周） <input checked="" type="checkbox"/> 速いペースで走り続けることができる。 <input type="checkbox"/> ラインを引いたり、ミニコーンを置いたりして、走るコースを示す。 <input type="checkbox"/> 教員と一緒に走り、ペースを示すようにする。	

学 部	小学部	学 年	第5学年
教科等名	体育(25分体育)	グループ名	第5学年
ねらい	<p>(1) 基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けるとともに、健康や身体の変化について知り、健康な生活ができるようにする。</p> <p>(2) 基本的な運動の楽しみ方や健康な生活の仕方について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝える力を養う。</p> <p>(3) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとするとともに自分から健康に必要な事柄をしようとする態度を養う。</p>		
担当教員	○宮本充 竹部裕貴 掛田牧子 舘叶佳 西澤隆子 久永明日葉		
年間授業時数	21 単位時間		
使用教科書	「からだのえほん④ からだにもしもし」あかね書房		
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点) □指導の工夫 備考
4 5	体育発表会 をしよう	2	<p>○集団行動「集合」「整列」等</p> <p>◆全体の指示や、笛の合図で集団行動がとれる。</p> <p>○徒競走「歩く・走る」</p> <p>◆競走意識をもってゴールまで走ることができる。</p> <p>○障害物走</p> <p>◆器具に応じて、くぐったり、またいだりすることができる。</p> <p>○身体表現「津軽じょんからロック」</p> <p>◆動きを覚え、身体を大きく使って表現する。</p> <p>□笛のリズムや音量、長さを工夫して動きやすいようにする。</p> <p>□ゴールテープ等で視覚的にゴールが分かるようにする。</p>
6 7	自分の身体 のことを知 ろう	2	<p>○スポーツテスト</p> <p>◆自分の体力や運動能力を伸ばすことに興味をもって取り組むことができる。</p> <p>□測定された数値を大きく見やすく示し、意識を高める。</p>
9 10 11 12	器械・器具を 使って体を 動かそう	5	<p>○固定施設を使った基本的な運動(平均台)</p> <p>◆平均台などで、後ろ歩きや片足立ちができる。</p> <p>○器具を使った基本的な運動(マット⇒連続横転・前転など)(鉄棒⇒ぶら下がり・前回り下りなど)(跳び箱⇒跳び乗り・跳び下りなど)</p> <p>◆ロイター板を両足で踏み切って、跳び乗りや跳び越しができる。</p> <p>□手や足を着く位置に印を付ける。</p> <p>□タブレット端末等を使用し、体の動きを視覚的に示す。</p>
1 2 3	ボール運動	6	<p>○投げる・転がす・捕る・蹴る運動</p> <p>○キックベース</p> <p>◆友達同士でキャッチボールができる。</p> <p>◆教員や友達に向かってパスをしたり、教員や友達からのパスを受けたりすることができる。</p> <p>◆得点を狙い、ボールを蹴ったり投げたりすることができる。</p> <p>□柔らかく捕りやすいボールを使用する。</p> <p>□立つ位置を丸マットで分かり易く示す。</p> <p>□蹴る前にボールが転がらないように固定する。</p>

			<input type="checkbox"/> チームごとに色分けしたゼッケンを着用し、チームの友達を意識できるようにする。	
通 年	保健	6	<input type="checkbox"/> うがい <input checked="" type="checkbox"/> 外から帰ってきたときにうがいをする習慣を身に付ける。 <input type="checkbox"/> 手洗い <input checked="" type="checkbox"/> 外から帰ってきたときやトイレの排せつの後に手洗いを する習慣を身に付ける。 <input type="checkbox"/> 体調管理、身体のこと <input checked="" type="checkbox"/> 自分の体調の変化を感じ、教員に不調や怪我を伝える。 <input type="checkbox"/> 健康な生活、心の健康、病気の予防 <input checked="" type="checkbox"/> 健康な生活を送るために、健康な身体の変化について知り、 健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身 に付ける。 <input type="checkbox"/> スライドや映像資料を用意する。 <input type="checkbox"/> 視覚的に分かる内容を用意する。	

学 部	小学部	学 年	第5学年	
教科等名	日常生活の指導	グループ名	普通学級（自閉）	
ねらい	(1) 視覚的なツール等を手掛かりに、日常生活に必要な身辺処理を自分で行う、人から評価されることを期待できるようになる。 (2) 学校生活の基本的なルールを理解の定着を図る。			
担当教員	○久永明日葉			
年間授業時数	399 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	新しい教室 に慣れよう	53	○荷物整理や着替え ◆新しい教室や環境で日常生活の課題に取り組める。 ○学級集団の理解 ◆新しい教員や友達に慣れ、新しいルールを知ったり、落ち着いて行動したりできる。 ○安全な学校生活 ◆日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり、それらを守って行動することができる □児童の実態に応じて、自分の机やロッカー等が分かるように、またルールを理解しやすいように視覚的に支援する。	
6 7	できることを増やそう ～朝の会、帰りの会、係の仕事等～	61	○挨拶、スケジュール理解 ◆新しい係活動や予定に合わせて行動する。 ◆日常生活の予定が分かり、見通しをもって行動できるようになる。急な予定の変更にも対応できるようになる。 ○係の仕事 ◆自分の係仕事を理解し、適切な場面で自分から取り組める部分を増やす。 □児童の実態に応じて係仕事を決めたり、スケジュール・挨拶の仕方等について視覚的に提示したりする等適切に支援する。	
9	自分のことは自分でしよう① ～着替え、荷物の整理等～	57	○着替えや荷物の整理 ◆立位で靴の履き替えをする。着替えで前後左右裏表を適切に着たり、衣類をたたんでかごや袋に入れたりする等の整理ができる。 □児童の実態に応じて、手順や援助の依頼の仕方について等を視覚的に提示するなど個別に支援する。	
10	自分のことは自分でしよう② ～給食の身支度、片付け等～	64	○給食の身支度、片付け ◆衛生的に給食の身支度や片付けを行える。 ◆配膳・下膳に部分的に取り組み、生活に役立つスキルを身に付ける。 □児童の実態に応じて、手順等について視覚的に提示する等個別に支援する。	

11 12	身の回りを きれいにし よう ～掃除～	64	○掃除 ◆台布巾を適切に絞ることができる。 ◆机拭きやごみ捨てなど身の回りをきれいにする習慣を身に付ける。 □児童の実態に応じて手順を視覚的に提示したり、身体的に補助してやり方を知らせたりするなど、個別に支援する。
1	清潔に過ご そう	50	○手洗い、うがい ◆石鹸を使って手洗いし、ハンカチで適切に手を拭くことができる。 ◆口に水をため、ぶくぶくうがいやガラガラうがいをすることができる。 ◆健康や安全に気を付け、身の回りを整える習慣を身に付ける。 □児童の実態に応じて手順を視覚的に提示したり、身体的に補助してやり方を知らせたりするなど、個別に支援する。
2 3	きまりを守 って生活し よう	50	○集団生活 ◆「ありがとう」「ごめんなさい」等について言動で伝えることができる。 ◆活動の始まりや終わり、順番に並ぶこと、集団での活動を意識し、集団に自分の行動を合わせられる部分を増やす。 ◆友達と仲良くしたり、ルールを守ったりすることができる。 □児童の実態に応じて、個別に課題を調整し、適切に支援する。 □ヘルプマークについて知ったり、気付いたりできるよう支援する。
通 年	登校後（荷物整理、着替え、 係活動、課題、朝の会） 給食前後（準備、食事、片 付け、教室） 下校前（着替え、荷物整理、 係活動、帰りの会）	含まれる各教科の内容 ・生活 基本的な生活習慣、日課・予定、人との関わり、役割、 手伝い・仕事、きまり、生命・自然 ・国語 聞く・話す（名前呼び） ・算数 数量（人数、出席調べ）、実務（暦） ・道徳科 節度・節制（予定の把握・身辺自立） 礼儀・感謝（挨拶、お礼） 規則の尊重（ルールを守る）	

※自立活動の内容を合わせる場合は、児童の実態に応じた区分・項目を取り扱う

学 部	小学部	学 年	第 5 学年
教科等名	生活単元学習（学年）	グループ名	第 5 学年
ねらい	(1)身近な生活に必要な経験を重ねていく中で、基礎的な知識や技能を身に付ける。 (2)教員や友達と協力して活動する楽しさを味わう。 (3)体験的な学習を通して、自然や社会との関わりや公共のルールやマナーを知る。 (4)単元の中で、複数の活動を経験し、活動できることを増やす。(プログラミング学習)		
担当教員	○西澤隆子 竹部裕貴 掛田牧子 宮本充 舘叶佳 久永明日葉		
年間授業時数	105 単位時間		
使用教科書	「くもんのせいかつ図鑑 お店カードー町のお店と公共施設ー」 くもん出版 「くもんのせいかつ図鑑 くだものやさいカード」 くもん出版 「自立生活ハンドブック 8 食（しょく）」 全日本手をつなぐ育成会連合会 「からだのえほん④ からだにもしもし」 あかね書房		
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫 備考
4 5	金メダルをめざそう	19	○新しい友達や教員と自己紹介やゲームをする ○整列したり、並んで歩いたりして友達と行動する ○簡単なルールのゲームをする ◆新しい環境に慣れ、身近な教員や友達と過ごす。 ◆自分や友達の頑張ったことを振り返る。 □ビデオや頑張りカード、メダルなどを用いる。 □簡潔なルールを設定し、視覚的に提示する。
6 7 9	水道について知ろう 移動教室に行こう	30	○水道施設を見学する ◆生活で使う水はどこから運ばれてくるのかが分かる。 ○移動教室のスケジュールを知り、しおりや絵地図を作る ○自分の荷物の整理や、物の保管について意識できるようにする ○友達と一緒に並んで安全に歩く ○公共の場でのマナーやルールを学ぶ ○入浴中の約束や入り方を知り、練習する ◆スケジュールをおおまかに理解して友達や教員と一緒に活動することができる。 ◆公共施設の利用方法やマナーを守り、安全に気を付けて活動することができる。 ◆教員や友達と手をつなぎ、落ち着いて目的地まで歩くことができる。 ◆横断歩道の渡り方や信号の見方等基本的な交通ルールを知る。 ◆入浴の手順を覚え、自分からできることを増やす。 ◆自然に関心をもちみんなと一緒に活動することができる。 □スライドや写真を用いて、移動教室のイメージをもつことができるようにする。 □手順を写真カード等で、視覚的に分かりやすく提示する。 ○50周年行事についての学習 ○イメージキャラクターの塗り絵等 ◆創立 50 周年の意味を知り、祝う気持ちをもつ。 ◆イメージキャラクターに親しみを持つ。
	50周年を祝おう		

			□50年の月日の変遷をビデオ等で示す。	
10 11	学習用タブレット端末を使ってみよう 羽ばたき祭を成功させよう	24	○学習用タブレット端末の活用方法（校外学習に向けて） ◆学習用タブレット端末の基本的な使い方を知る。 ◆写真の撮り方が分かる。 ◆いくつかのアプリを使うことができる。 ○教員の話聞き、発表内容や役割を理解する ○発表内容を練習する ○衣装や小道具の制作をする ○羽ばたき祭で買い物学習をする ◆羽ばたき祭の内容や流れを知り、見通しをもって活動することができる。 ◆自分の役割を理解して主体的に取り組むことができる。 ◆品物を選ぶ、お金を出す等の手順をイラストで示す。 □ビデオやパワーポイントを見て、発表の流れの見通しをもてるようにする。 □少人数の練習で、個々の動きを確認し、その後通し練習を行う。 □スライドやカードでスケジュールを確認する。	
12	外国語であそぼう 50周年を祝おう	7	○英語の歌や日常生活になじみのある言葉に親しむ ○ALTと一緒に簡単なゲームやダンスをする ○挨拶や自己紹介など、ネイティブスピーカーと英語を話す経験をする ◆スライドなどで内容や流れを知り、見通しをもって活動することができる。 ◆様々な国の言葉に触れ、外国の歌や踊りに親しみ、友達と楽しむことができる。 □絵や写真カードを使い、身近な題材から取り組む。 ○50周年行事についての学習 ○イメージキャラクターの塗り絵等 ◆創立50周年の意味を知り、祝う気持ちをもつ。 ◆イメージキャラクターに親しみをもつ。	
1 2 3	学校で働く人を知ろう 材料を買って、調理しよう	25	○栄養士さんの役割調べをする ◆栄養士さんの仕事内容と自分との関わりが分かる。 ◆給食に対する理解を深める。 □児童の実態に応じて取り上げる内容を変えるようにする。 ○出かけるときの約束を確認する ○学校の周りを安全に歩く ○約束を守って公園や店などの公共施設を使う ○衛生面に気を付けて、簡単な調理学習をする。 ◆ルールや順番を守って遊具で遊ぶことができる。 ◆公共施設の利用方法やマナーを知る。 ◆自分の役割を理解し、見通しをもって活動することができる。 □手順を写真カード等で、視覚的に分かりやすく提示する。 □衛生面に配慮し、少人数で行う。	

※自立活動の内容を合わせる場合は、児童の実態に応じた区分・項目を取り扱う

学 部	小学部	学 年	第 5 学年	
教科等名	社会性の学習	グループ名	自閉症の教育課程	
ねらい	①対人関係に関すること (1)あいさつ・依頼などの言葉の理解、対応、表現ができる。 (2)周りの人に合わせる行動ができる。 (3)人からの期待を理解できる。 ②ソーシャルスキルに関すること (1)状況に応じて、自分の行動を調整することができる。 (2)役割活動への評価を理解できる。			
担当教員	○久永明日葉 館叶佳			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「くもんのせいかつ図鑑 お店カードー町のお店と公共施設ー」 くもん出版 「くもんのせいかつ図鑑 くだものやさいカード」 くもん出版 「自立生活ハンドブック 8 食 (しょく)」 全日本手をつなぐ育成会連合会 「からだのえほん④ からだにもしもし」 あかね書房			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい (評価の観点) □指導の工夫	備考
4	先生や友達に伝えてみよう 報告の仕方を覚えよう ゲームでのルールやマナーを覚えよう	23	<input type="radio"/> 伝言ゲーム、ボウリングゲーム等 <input checked="" type="radio"/> 教員や友達とのやりとりの中で、評価を理解したり、指示や働きかけに応じたり、活動の手順を共有したりする。 <input checked="" type="radio"/> 場面に応じた言葉遣いや行動の仕方を学ぶ。 <input checked="" type="radio"/> 人との関わり方やマナーを覚える。 <input checked="" type="radio"/> 違う手順が追加された時の対処の方法を知り、対応力をつける。 <input type="checkbox"/> 順番や手順の仕方を視覚で提示する。 <input type="checkbox"/> 報告の内容を絵と文字で表現し、選ぶようにする。	
5				
6				
7				
9				
10	気持ちを伝えてみよう 公共機関、施設を使うときのルールやマナーを学ぼう	27	<input type="radio"/> 箱積みゲーム、トイレの使い方など <input checked="" type="radio"/> 友達と一緒に活動する。 <input checked="" type="radio"/> 集団遊びで一緒にやりたい友達を誘う。 <input checked="" type="radio"/> 場面に応じた言葉遣いや行動の仕方を学ぶ。 <input checked="" type="radio"/> V T Rを見たり、体験を通してルールやマナーを学ぶ <input type="checkbox"/> 教員が見本を見せたり、一緒に取り組んだりする。 <input type="checkbox"/> 順番や手順の仕方を視覚で提示する。	
11				
12				
1	挨拶の仕方、報告、質問の仕方を覚えよう 友達と行動しよう	20	<input type="radio"/> 宝探し、お仕事をしようなど <input checked="" type="radio"/> 一緒に活動したい友達のお願いをしたり、選ばれたりする場面を設定する。 <input checked="" type="radio"/> 御用学習を取り入れる。 <input type="checkbox"/> 明確な言葉遣いを見本で見せたり、一緒に言葉に出したりする。 <input checked="" type="radio"/> お店屋さんを設定し、ルールやマナーを学ぶ。 <input checked="" type="radio"/> 挨拶やその場に応じた言葉遣いや態度を学び、般化を図る。	
2				
3				

※自立活動の内容を合わせる場合は、児童の実態に応じた区分・項目を取り扱う

主な学習内容	○お仕事をしよう ○トイレの使い方
自立活動【区分】項目	【身体の動き】作業に必要な動作と円滑な遂行

主な学習内容	○箱積みゲーム ○伝言ゲーム、ボウリング ○お仕事をしよう
自立活動【区分】項目	【心理的な安定】状況の理解と変化への対応に関すること

主な学習内容	○箱積みゲーム ○宝探し ○伝言ゲーム、ボウリング ○お仕事をしよう
自立活動【区分】項目	【人間関係の形成】他者の意図や感情の理解に関すること 集団への参加に関すること

主な学習内容	○伝言ゲーム、ボウリング ○箱積みゲーム
自立活動【区分】項目	【コミュニケーション】コミュニケーションの基礎的能力に関すること 状況に応じたコミュニケーションに関する こと